

サステナビリティ中期計画 Planet

企業ステートメント

クラレグループ行動規範

トップステートメント

サステナビリティ長期ビジョン・サステナビリティ中期計画

サステナビリティ長期ビジョン

サステナビリティ推進体制

サステナビリティ中期計画 3Pモデルと重点施策

サステナビリティ中期計画 Planet

サステナビリティ中期計画 Product

サステナビリティ中期計画 People

クラレグループのマテリアリティ

Planet

Product

People

ガバナンス

GRIスタンダード対照表（内容索引）

クラレレポート（統合報告書）/ サステナビリティウェブサイト

ランドセルは海を越えて

イニシアティブ

サステナビリティ長期ビジョン

サステナビリティ中期計画 3Pモデルと重点施策

サステナビリティ中期計画 Product

サステナビリティ中期計画 Planet

サステナビリティ中期計画 People

環境負荷低減 / GHG排出削減(Scope1&2)

環境負荷低減 / GHG排出削減(Scope3)

環境負荷低減 / 省エネ・廃棄物・水資源・化学物質

気候変動への取り組み(TCFD)

これまでの活動実績

環境負荷低減/省エネ・廃棄物・水資源・化学物質

クラレグループは、①省エネ、②廃棄物抑制、③水資源の有効利用、および、④化学物質の排出管理について、クラレグループにおける事業活動に今後も大きく関わる重要な環境課題と位置づけ、中期経営計画期間中の数値目標を設定し改善に取り組みます。

「より価値ある製品を、より少ない環境負荷で提供する」という考え方で、環境活動の評価指標を売上高原単位とし、中期経営計画期間の最終年である2026年に2019年比で5%以上改善することを目指します。化学物質の排出管理については、事業が拡大しても事業所外への環境負荷を増加させないことを目指し、排出量は2019年度実績値以下を目標とします。

環境負荷低減 目標

①エネルギー効率改善（省エネ）
【クラレグループ】
エネルギー使用量の売上高原単位
2026年に2019年比5%以上の低減

②廃棄物の有効利用
【クラレグループ】
廃棄物発生量の売上高原単位
2026年に2019年比5%以上の低減

③水資源（海水除く）の有効利用
【海外クラレグループ】
水使用量の売上高原単位
2026年に2019年比5%以上の低減

④化学物質の排出管理
【国内クラレグループ】
化学物質排出量を
2019年度実績値以下に管理
【海外クラレグループ】
生産拠点各国・地域の

企業情報	製品情報	研究開発	サステナビリティ	投資家情報
会社概要	事業から探す	基本方針	企業ステートメント	経営方針
ごあいさつ	製品名から探す	技術と製品	クラレグループ行動規範	IRニュース
企業ステートメント	キーワードから探す	組織・体制	クラレグループ人権方針	クラレって？
役員	製品のはてな	歴史	トップステートメント	業績・財務情報
組織図		トピックス	サステナビリティ長期ビジョン・サステナビリティ中期計画	IRライブラリー
沿革			クラレグループのマテリアリティ	株式情報
主な受賞歴			Planet	IRカレンダー
主要グループ拠点			Product	よくあるご質問
会社案内動画			People	
テレビ番組動画			ガバナンス	
広告ギャラリー			GRIスタンダード対照表（内容索引）	
			クラレレポート（統合報告書） / サステナビリティウェブサイト	
			ランドセルは海を越えて	
			イニシアティブ	